

旭川市議会議員 笠木かおる通信

旭川市豊岡5条9丁目1番2号
TEL.FAX.0166-32-4863
kasagi@potato.hokkai.net

春爛漫。

白雪に覆われていた大地が土色に変わりました。躍動する北海道の春をいかがお過ごしでしょうか。かおる通信66号をお届けします。ご高覧いただき、ご指導くだされば幸いです。



「信頼一番」をめざして。

今年も1月1日の朝から「笠木かおる元旦街宣」を実施しました。今年で15回目となります。今回はあいにくの猛吹雪のお天気。途中4箇所の新年会にご案内をいただき、あたたかい「おもてなし」を受けました。



旭正10町内新年会。「あっち向いてホイ」

目に見える活動で、政治や市政の信頼づくりも、議員の大切な仕事と心得、努力を続けていきます。

地区後援会交礼会。ありがとうございました。



地元の東旭川地区後援会(中川希一会長)、千代田地区後援会(島田昭雄会長)、愛宕地区後援会(中沢義弘会長)、豊岡地区後援会(坂本良作会長)が2月1日、3日、5日、6日の4日間、「笠木かおる・新年交礼会」を開いてくださいました。

ご案内が十分に行き届かなかったにもかかわらず地区役員の方々を中心に延べ330名もの皆様にご参加いただきました。

私は、平成26年度旭川市予算の概要を説明させていただくとともに、「与えられた仕事を一つひとつ丁寧に、確実に形にしていきたい」と述べさせていただきました。

残りの任期1年間、全力でがんばっていきます。



東旭川・第4期工業団地造成調査に着手。

旭川市は平成26年度、遅れていた東旭川・第4期工業団地の造成にむけての「適地調査」を行うことを決めました。旭川工業団地促進期成会の皆様とともに長年にわたり活動を続けて



(促進期成会の皆さんと。24年4月)

きただけに、「ようやくここまで来た」というのが実感です。

今後、北海道なども十分に協議をすすめ、基本計画や都市計画決定を行い、企業誘致・立地の用地確保のため、できるだけ早い時期に団地造成工事に着手していく考えです。

東部まちづくりセンター、工事着工決まる。

3年前から豊岡・東光地区の7つの市民委員会と要望を続けてきた「東部まちづくりセンター」の建設工事が26年度行われることになりました。総工費は約5億9千万円。証明書発行など一部支所機能を有したまちづくりセンターと、豊岡消防出張所、介護包括支援センターなどの複合施設です。豊岡3条3丁目(豊岡交番横)に明春オープンします。



共生園・ユニット型特養を増床。



このほど、特別養護老人ホーム共生園のユニット型特養30床の増床工事が完了しました。新しい建物には新鮮な空気がただよっています。これからもスタッフ一同、良い施設づくりに精進していきます。(写真: (編)旭川共生会の理事・評議員のみなさん)

地域を歩く。

1月～2月は、本当に忙しい日程が続きました。ご案内を頂いたどの会合も、始まりから終わりまで居ることはほとんど出来ず、大変失礼しました。移動も自分の運転でしたが、事故なく、多くの人にお会いできたことに感謝申し上げます。「1秒の出会いと言葉が大切」と思いながら一生懸命、地域を歩きました。



東光公園町内会。女装で「夏姫」を熱唱。

北見市武道館、山の水族館を視察。



3月21日、22日の両日、北見市の「山の水族館」と「武道館」を視察しました。旭川市でも従前から「淡水魚館」と「武道館」の建設構想はありますが、まだ具体化してはいません。

温根湯温泉に隣接する「山の水族館」は総工費、約4億4千万円で、北見市武道館は約11億1千万円でした。双方とも合併特例債(借金の7割を国が負担するもの)を財源としていました。新北見市は1市3町の合併ですが、旭川市も周辺町との合併が実現していれば、まちづくりも大きく変わっていたと思いながらの視察でした。

「第5回・かおる旅行会」参加者を募集します

「第5回・笠木かおる旅行会」の日程が決まりましたのでご案内いたします。ゆっくりと温泉につかり、楽しい宴会も企画しています。ご参加をお待ちいたします。

◇旅行日 6月8日(日)～9日(月)

◇宿泊温泉 北湯沢・名水亭

◇会費 10,000円

◇募集人員 160名(定員になり次第締め切ります)

◇申込み方法 連合後援会(豊岡5条9丁目1-2 電話・FAX 32-4863番)までご連絡ください。詳細・申込み用紙を送らせていただきます。



ホームページで写真付ブログを毎日発信中です。

笠木かおる

後索

第1回定例市議会。



平成26年度の旭川市予算を決める第1回定例市議会は2月21日に開会し、3月25日までの32日間の会期で開かれました。

私は3月13日と18日の2日間、予算等審査特別委員会・総務経済文教分科会で質疑にたちました。

新庁舎建設。「市街地再開発事業で行うべき」



市役所新庁舎の建設が今後、大きな課題となっていきますが、13日の分科会質疑で「市街地再開発事業として行い、国からの補助金を得て財源とすべき」と提案しました。

再開発事業は、隣接する地権者の敷地を統合して共同建築物を建てる国交省の制度で、認定を受ければ、建築費用の2分の1、解体費用や駐車場整備に3分の2などの補助率があります。市からは、「再開発事業については、まだ具体的な検討に至っていないが、非常に財政メリットがあると認識している」との答弁がありました。今後、積極的に「市街地再開発事業」に関し、調査・情報収集を行っていくことになります。

また、新庁舎構想は「経済団体や民間企業、医療・福祉団体などとのシンボリックな合同高層ビルの発想が必要ではないか」と発言しました。これに対し市は「委員ご指摘の複合施設や合築などの事業手法もしっかり検討する」との答弁をしました。

「買物公園入り口に歓迎アーケードを」



JR旭川駅直結のイオンモール建設工事が明春のオープンをめざしはじまっています。買物公園全体の活性化や回遊性の確保が大きな課題です。分科会質疑では「イオンモール正面玄関と買物公園入り口を結ぶため、宮下通り買物公園に『歓迎アーケード』を整備すべき」と述べました。市は「アーケードの設置も含め様々な角度から検討し、回遊性を高める事業の実施につなげる」と答弁しました。また、イオンモールが整備する900台駐車場の「市民開放」を求めることなども指摘しました。



保全を求めた屯田兵屋

このほか、分科会質疑では①第4期工業団地の造成と企業誘致について②東旭川学校給食センターの整備と運営について③中学校の全道・全国大会出場における補助金額の増額について④学校給食での米粉使用の普及について⑤文化財の保全行政について一など、旭川市の考えをいただきました。

1月12日、東旭川豊田のびあふる岩山（鷹栖共生会）で「新年餅つき交流会」が開かれました。豊田地区市民委員会（二階堂博会長）の主催。素晴らしい皆さんと、緑起の餅をまるめました。



旭川市身障者福祉協会（稲垣則子会長）の新年交迎会が1月26日、市内ホテルで盛大に開かれました。盲人の皆さんの移動手段と就労支援にも努めています。

運輸労連旭川地協第3回

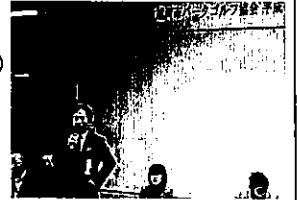
運輸労連



1月25日、推薦をいただいている運輸労連旭川地協（鈴木修議長）の評議員会でした。原油の高騰や過度な価格競争など、運輸業界も厳しい状況ですが、組織と会社の繁栄を祈りながら、お礼の挨拶をしました。

旭川市パークゴルフ協会総会

旭川市パークゴルフ協会（谷島公丸会長）総会が1月18日開かれ、同協会顧問の立場で挨拶しました。パークゴルフは、ストレス解消は勿論、血管や脳の老化防止効果もあるといわれています。パークゴルフの振興で、「長寿・健康寿命」の旭川づくりに努めています。



美容協会 新年交迎会



1月20日、美容業生活衛生同業組合の新年交迎会にご案内をいただきました。北海道一といわれる美容技術と豊かな感性で、お洒落で綺麗な、美男美女を増やしてほしいと願いを込め、挨拶させていただきました。

(写真：篠原暢浩支部長、杉村貢副支部長、遠藤憲子学校長と)

旭商倶楽部総会

母校の旭商倶楽部（渡辺祐吉会長）の総会が2月13日開かれました。恩師で私の前後援会長・荻野慶博先生が同倶楽部の事務局長です。長い歴史と伝統の旭商。同倶楽部も今年、創立60周年です。(写真：菊川健一当麻町長らと)



日中友好新春のつどい



2月27日、市内ホテルで日中友好新春のつどいが開かれ、旭川市議会日中友好促進議員連盟会長の立場で出席しました。領土や歴史認識の問題は難しいですが、自治体・民間レベルの地道な交流・親善を大切にしようと思います。

活動の基礎は地域要望

3月11日、東光公園町内会（島田昭雄会長）の役員と、東光公園の樹木選定や柵の改修などを旭川市に要望しました。地域要望は自分の議員活動の基礎をつくってくれています。



【近況】2月、次女・香菜が2週間の日程でジャマイカから帰ってきました。滞在中は3回、家族みんなで食事することができ、楽しい時間が過ぎていきました。相変わらず、孫が主役の自宅となっています。

大きなご支援に心から感謝します。たゆまぬ努力、全力で働きます。

